



検索

医学部HOME

学部案内

学科案内

研究活動

先端・地域医療

受験生の方へ

企業・団体の方へ

一般の方へ

卒業生の方へ

学部生の方へ

ホーム > トピックス一覧 > トピックス詳細

トピックス詳細

ホームに戻る

このページを印刷する

最先端・次世代研究開発支援プログラム(内閣府)に医学系研究科新藤隆行教授が採択されました

2011.02.16

内閣府の総合科学技術会議は、将来世界をリードすることが期待される研究者に対し、重点的に研究予算を配分する、「最先端・次世代研究開発支援プログラム」(総額500億円)について、「新成長戦略」に掲げられたグリーン・イノベーション及びライフ・イノベーション分野について選考を行い、2月10日採択者を発表しました。

信州大学では1件、医学系研究科 臓器発生制御医学講座 新藤隆行教授の研究「新しい血管統合機構に基づく、慢性臓器障害治療薬の開発」(研究費配分額1億5千万円)が採択されました。

なお競争率は17倍でした。本採択により、新藤教授は日本の理系研究者トップ300の荣誉に浴することになります。

参考URL(内閣府 科学技術政策)

http://www8.cao.go.jp/cstp/sentan/jisedai_kettei.html

トピックス一覧に戻る

ホームに戻る

このページの先頭に戻る

関連情報

NOW PRINTING

採用情報

教職員向け情報

トピックス

- ▶ 医学科
- ▶ 保健学科
- ▶ 研究科(大学院)
- ▶ ヒポクラテスのつばやき
- ▶ 医学部 再開発事業 募金
- ▶ オープンキャンパス
- ▶ 入試情報
- ▶ 資料請求

▶ 学部生のご家族の方へ

- ▶ 信州大学医学部附属病院
- ▶ 医学部附属施設・関連団体